

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業者の概要

事業者の名称	第一貨物株式会社		
市内代表事業所の名称	第一貨物株式会社 仙台東支店		
市内代表事業所の所在地	宮城県仙台市若林区卸町二丁目2番地の6		
主たる事業	道路貨物運送業		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	○	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>当社は、『社会的秩序の遵守を全てに優先すると共に、その業務が公共の道路を使用することに鑑み、輸送の安全確保と環境の保全に努力する』ことを環境理念とし、以下の活動で継続改善を推進します。</p> <p>【基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 法の遵守を全ての活動の最優先とします。 エコドライブの実践、輸送の効率化、低公害車の導入等の継続的な取組みと共に、常に先進的な取組みを通じ、地球温暖化ガスや大気汚染物質の排出を削減し、継続的な地球環境の保全活動を推進します。 循環型社会を目指し、5R(リデュース、リユース、リサイクル、リペア、リフューズ)活動を積極的に推進します。 環境マネジメントシステムの有効性をはかるため目標を設定し、定期的に評価します。 環境教育や啓発活動を通じ、従業員及び協力会社に本方針を周知するとともに広く社会に環境情報を開示します。 		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	2,459 t-CO ₂	基準原単位	0.6287	
		目標年度	2022 年度	目標排出量	2,422 t-CO ₂	目標原単位	0.6193
			削減率	1.50 %	削減率	1.49 %	
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	2,441 t-CO ₂	排出原単位	0.6211	
			削減率	0.73 %	削減率	1.20 %	
		排出量等の増減理由	エコドライブ運動の継続や、輸送量に応じた適切な配車に努め、CO2排出量を前年度比(基準年度)で0.73%削減することができました。				
	第2年度	2021 年度	排出量	2,462 t-CO ₂	排出原単位	0.6202	
			削減率	-0.13 %	削減率	1.35 %	
		排出量等の増減理由	輸送量に応じた適切な配車による生産性の向上により、原単位は基準年度比1.35%削減出来ておりますが、CO2排出量は削減率▲0.13%と改善に至りませんでした。エコドライブ運動の継続や、アイドリングストップの励行等、排出量削減の取り組みを進めていきます。				
	第3年度	2022 年度	排出量	2,426 t-CO ₂	排出原単位	0.6145	
		削減率	1.34 %	削減率	2.25 %		
	排出量等の増減理由	エコドライブの徹底やアイドリングストップの励行、輸送量に応じた適切な配車等の取り組みにより、原単位は基準年度比2.25%削減となり第一計画期間目標達成。CO2排出量は1.34%削減しましたが、目標未達となりました。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	75 %	目標年度	92 %
	第1年度	75 %	実施状況の説明等	6エコドライブ実践については、社内の推進項目15ヶ条を実践し、教育・指導を行っている。
	第2年度	75 %	実施状況の説明等	6エコドライブ実践については、社内の推進項目15ヶ条を実践し、教育・指導を行っている。
	第3年度	92 %	実施状況の説明等	基本対策は第1年度から継続して実施し、節電の取り組みを徹底。
選択対策の実施状況	項目			実施状況
	環境性能の良い車両の計画的導入			実施済
	燃費向上のための装置等の計画的導入			実施済
	エコドライブの管理			実施済
	維持管理に関する教育			実施済
	モーダルシフトの推進			実施済
	事業者連携による効率的な輸送推進			実施済
	効率的な自動車運用のためのシステム導入			実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容		実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	グリーン経営認証の継続		実施済
	ヒートアイランド対策の実施	定期的な散水の実施		実施済
	廃棄物削減対策の実施	ペットボトル再生繊維を使用した社服を導入		実施済
	森林の保全・緑化の推進	植林活動の実施(山形県東村山郡山辺町)		実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	LED照明・エコライトの導入		実施済